

総合計画(中期)策定に向け、平成30年3月に18歳以上の市民から無作為に抽選された2,000人にアンケート調査を行い、630人の方から回答をいただきました。その際いただいた意見や質問、提言などについて、毎月テーマごとに、市としての方針や考え方などをお知らせします。



## 今月のテーマ

## 冬季スポーツ拠点化について

いただいた意見、質問、提言など

◆冬季スポーツ拠点化に関する問い合わせ  
スポーツ・合宿推進課スポーツ・合宿推進係  
☎01654②2218(市民文化センター)

- 「ジュニアアスリート、指導者育成、スポーツによる健康増進など頑張っていると思いますが、小学校から高校生が利用できる施設が少ないと思う」
- 「冬季スポーツ拠点化への取り組みが経済効果につながっていると思うので、引き続き持続可能な形に向けてがんばってほしい」
- 「冬季スポーツに力を入れているようですが、土別のように夏季スポーツにも力を入れる事はできないでしょうか」 など

## 回答

市が推進している「冬季スポーツ拠点化事業」は、冬季スポーツに最適な気候・施設を利用した地域活性化の取り組みのみならず、ジュニアの育成や指導者の養成など、夏季スポーツも含めスポーツ全般を通じた地域振興を目指す取り組みです。

平成28年度には、リレハンメルオリンピック金メダリストの阿部雅司あべまさしさんにスポーツアドバイザーとして就任していただき、大会や合宿の誘致・ジュニア育成・市民の健康づくりなど、幅広い取り組みを進めています。これらの取り組みにより、近年は海外も含め合宿者が増加傾向にあり、大きな経済効果を上げるとともに、全国大会出場のジュニア選手も増えるなど、予想を上回る成果が出ています。

今後は、少年団・部活動や小中学校体育授業へのトレーナーの派遣による子どもたちの運動能力向上の取り組み、市民の皆さんの健康増進を目指したスポーツ教室・講習会の開催などに努めるとともに、名産農産物による「スポーツフードやヘルスケアフードの開発」などの新たな取り組みも行っていくこととしています。

## 参考

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
ジュニアオリンピック参加者数(延べ参加者人数)	—	—	443人	※1 1,024人
新規冬季スポーツ大会誘致数	0大会	2大会	4大会	7大会
合宿受入人数	2,500人	3,485人	6,020人	8,081人
スポーツ講演会開催数	2回	2回	13回	13回
スポーツ全国大会出場者人数	8人	7人	15人	25人

※1 小学生の全国大会部門が本市で同時開催されたため増加

	平成28年度		平成29年度	
合宿誘致における直接経済効果と経済波及効果(スポーツ・合宿推進課試算)	直接消費額	3,923万円	直接消費額	6,301万円
	波及効果	2,400万円	波及効果	4,200万円
	合計	6,323万円	合計	1億501万円

※直接経済効果…合宿で訪れた方々が市内で直接消費した額  
※経済波及効果…消費した額がさまざまな産業に波及した額